

日本語教師養成講座ご担当者様

拝啓

厳しい暑さが続いておりますが、貴職におかれましてはますますご活躍のことと拝察申し上げます。

さて、私たち（公財）日中技能者交流センターは、「*中国国家外国専門家局（専門家局）」と締結した「協議書」に基づく共同事業として、ほぼ 30 年にわたって 1800 名以上の日本語教師を中国全土の大学等に派遣して参りました。

私たちと中国の国家機関との間で結ばれた「協議書」は、教師の雇用と生活条件を保証するとともに、大きな信頼感と安心感を派遣された教師に提供してきました。現在、専門家局の間では、来年度以降の派遣に向けた「協議書」の改定作業が進められており、より良い派遣条件が設定される予定となっています。

私たちは、この改定作業と並行して、来年度教師募集活動の準備をこれから開始します。今回は、日本語スピーチコンテスト講師としてカリスマ的存在である筈川幸司さんが募集活動への協力を申し出て下さっています。筈川さんは、「中国における日本語教育の推進」の功績により、昨年度外務大臣個人表彰を受賞された方で、ご存知の方も多いかと思います。経歴を同封いたしますのでご参照下さい。

筈川幸司さんのご協力を得て、私たちは以下の特別企画を予定しています。

日本語教師を目指す方にとっても、外国で活躍されている教師の話はとても刺激的で興味深く感じられることと存じます。

是非、開催についてご検討下さいますようお願い申し上げます。

もし、貴職のご協力をいただければ幸甚です。ご連絡をお待ちいたしております。

敬具

注)

*中国国家外国専門家局・・・中国人民政府の國務院の機関の一つ。外国専門家の管理と研修派遣を主な責務としている機関

（公財）日中技能者交流センター（HRsD アジア財団）

専務理事/事務局長 新井 力

笈川幸司さんを招聘しての特別企画（案）

趣旨：笈川幸司さんに、受講者に向け、中国で日本語を教える魅力と同氏が開拓したユニークな教授法について語ってもらい、あわせて、センターの教師派遣事業も紹介してもらう。

※学校には、（可能であれば）日本語教師の資格取得を目指す受講者対象に授業時間中に、同氏が講演を行う機会を提供いただく。

講演と質疑応答：講演 120 分、内質疑 30 分程度

（※基本的に授業1コマ分の時間を想定していますが、相談させてください）

時期：本年 11 月初め頃を予定

利点：①実際に中国で、外国しているカリスマ教師の生の話を聞くことで、日本語教師を目指す方のモチベーションがあがります

②受講者の卒業後の進路についても選択の幅が広がります。

③外務大臣賞受賞の講師の講義ということで貴校の宣伝にもなります。



「於：北京 笈川先生日本語集中講座『Jaslon キャンプ』時」



「中国で活躍する教師」

ご検討の程宜しくお願い致します。

センター事務局（お問い合わせ先）：（公財）日中技能交流協会 教育交流担当 高岡
電話：03-5212-2535
メールアドレス：kyoiku-koryu@jcsec.or.jp